PTA広報 たかおか

第170号
令和６年９月30日発行
高岡市ＰＴＡ連絡協議会
会　　長　大坪　洋輔
広報委員長　長岡　由洋
事務局：高岡市教育委員会
生涯学習・スポーツ課内
ＴＥＬ（0766）20-1227

みんなの歴史、新たな未来を創る

令和６年４月、横田小学校・川原小学校・西条小学校の３小学校が統合し高岡西部小学校に、
五位小学校・千鳥丘小学校が統合し五位小学校に、２つの新しい小学校が誕生しました。

高岡市立五位小学校

五位中学校第２代校長大島誠三先生がデザインされた中学校の校章をベースとしている。

５枚の若葉が、みなぎる生命力と繁栄をあらわし、菅原道真公ゆかりの５弁の梅花が、旺盛な学究心を象徴している。希望に胸をふくらませた若鷹が、五位の大地に抱かれて、血潮躍らせ、翼を鍛え雄々しく飛び立つことを祈っている。

五位小ＨＰ

高岡市立高岡西部小学校

３枚の花びらが折り重なって大きな花を咲かせている。

横田小・川原小・西条小から集まった児童たちが互いの絆を深め合い、夢や希望に向かって共に切磋琢磨していくことで、より賑やかで華やかな学舎になることを願っている。

色は華やかさの中に気品を感じられるような洗みのある赤紫色を合わせている。

高西小ＨＰ

もくじ

高岡市ＰＴＡ連絡協議会令和６年度基本方針　・・・Ｐ２
特集「共に学び、共に生きる～防災力の向上～」　・・・Ｐ３
ＰＴＡでの取組みや抱える問題点の共有
（第１回小・中学校部会）　・・・Ｐ４
高岡市ＰＴＡ連絡協議会委員会紹介　・・・Ｐ５
各小中学校ＰＴＡ紹介　・・・Ｐ６

高岡市ＰＴＡ連絡協議会ホームページ
Search
高岡市ＰＴＡ連絡協議会
検索

各小中学校ＰＴＡ紹介

福岡小学校ＰＴＡ

会長　高田　康平

福岡小ＨＰ

地域との架け橋を目指して

旧福岡町では９月に「つくりもんまつり」が開催されます。３年生はつくりもん製作、６年生は菅笠音頭での町流しに参加しており、ＰＴＡも協力および参加をしています。

６年後に福岡小学校は児童数が３割減少することが見込まれています。そのため、ＰＴＡを「持続可能な組織」とするために規模を縮小した体制に見直しました。今後は時代の変化に対応し、新たな活動、地域と学校と児童、地域との連携を深めていきたいと考えています。

福岡中学校ＰＴＡ

会長　酒井　基成

福岡中ＨＰ

地域で活動し、地域と連携し、地域に貢献する

「自主創造」の校訓のもと、「とも学び、心身を鍛え、自立をめざす」という学校教育目標に向け、２８２名の生徒が、のびのびと学校生活を送っています。生徒会を中心に作った「私たちのきまり」が校則の代わりとなっています。

福岡地区の代わり目様になっています。

創設された福岡町地域児童・生徒後援会には、福岡小、中学校に対し応援金支援をしていただいています。地域に貢献できるよう、様々な地域活動に参加し、地域と連携を深めていきたいと考えています。

高岡西部中学校ＰＴＡ

会長　定塚　康孝

高西中ＨＰ

伝統と子どもたちの未来

地域や会社が多く存在します。御印祭では毎年１年生が弥栄節を披露します。地域に根差した社会貢献を行っています。

校区内には伝統工芸に関係する会社が多く存在します。

地域連携では、小学校ＰＴＡや校区の各種団体の皆様と情報交換を行っています。

学校移転を控える中、スローガン「変わらない事、変わる事、そして、伝統」のもと、子どもたちに行事を大切にしたい切なタイミングで、地域の皆様と共に未来のイベントを目指して活動をしています。

五位中学校ＰＴＡ

会長　常木　克純

五位中ＨＰ

小中学校が連携した学校行事やボランティア活動

五位中学校ＰＴＡのスローガンは「自分で考え行動する『自律』」です。様々な取り組みを通して、子どもや保護者の主体性が発揮されるよう小中学校が連携して学校行事やボランティア活動等行っています。

小学校４年生に挨拶、運動会を行いました。

６月には生徒とともに中学校、小学校に開校された小学校の中学校形校に小学校に携わる中学校に行きました。

国吉義務教育学校ＰＴＡ

会長　山下　加名

義務教育ＨＰ

地域全体で学校を盛り上げ、支えていく

当校ＰＴＡには、協力隊という組織があります。多様な企画を考え、ＰＴＡを盛り上げていくこと、児童生徒との声を実現すること、そして地域全体で学校の架け橋の役を担い、地域全体で学校を支えていくことを日課に活動しています。

これまで、自転車小屋のペンキ塗り、地元防災士の防災講演の企画、学習発表会で子どもたちを笑顔にする写真館の思い出写真館の企画しました。

今後も子どもたちが安心して学習できるよう学校、地域、ＰＴＡが一体となって学校を支えていく活動を行っていきたいです。

広報たかおか170号 編集スタッフ

委員長　長岡　由洋（南星中）
副委員長　佐脇　友泰（高岡西部小）
表紙　各小中校ＰＴＡ紹介
中山　有希子（五位中）
横山　勝裕（五位小）
活動報告
林　恵美子（福岡中）
梁瀬　正史（福岡小）
宮間　章嘉（高岡西部中）
中村　泰子（高岡西部小）
特集
小神　匡史（国吉義務教育）
副会長（広報）
吉本　恭子（太田小）

編集後記

五位小学校と高岡西部小学校が開校しました。新しい学校にどの子も学びが繋がることをお祈りします。

さて、今号は防災特集です。今年度の取り組みは昨夏の豪雨や元旦の能登半島の大地震で甚大な被害を受けました。被災地は市内でも重要な防災の特集です。性が発揮されるこの特集は、ぜひ家族で話し合うきっかけになれば幸いです。

最後に、「ご協力ありがとうございました」発行にご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

五位中
五位小　中山
横山

給食・保健委員会

委員長　荒井　満

高岡市学校給食会は美味しく衛生的で安全かつ温かく、成長期の心と身体を育てる給食が小・中学校に提供されるように、施設の視察や衛生指導、栽培研究、地場野菜の栽培ほか視察などを行っています。

コロナ禍が明けた今、子どもたちの給食について委員会の皆さんと共に学び、学校給食の発展充実のため、保護者の立場からの意見も伝えていきたいと思っています。皆様のご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

総務委員会

委員長　山川　雄亮

総務委員の役割として、各種会議の準備運営・議事録作成、そして各学校からの要望書のとりまとめ・提出があります。今年度の高岡市ＰＴＡ連絡協議会のスローガン『子どもたちの輝かしい未来の共に学び、共に歩む』を受け、各校の切なる要望などを丁寧に吸い上げ、しっかりと行政に提出していきます。子どもたちが、「安心して学校で学び成長できるように」サポートしていきたいと思います。一年間よろしくお願いします。

教育環境委員会

委員長　稲垣　徳彦

近年、子どもたちをとりまく環境はめまぐるしく変化しています。スマートフォンの普及やＳＮＳの活用、タブレットを使った授業展開など便利である一方様々な問題も生じている時代と考えます。教育環境委員会では、子どもたちの様々な環境の変化に対して対応を考え、情報収集、改善に向けて情報発信を出来ればと思います。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

家庭教育委員会

委員長　成瀬　陽三

今年度の家庭教育委員会は例年とテーマを変え、親子で学ぶお金教育としました。家庭においてお金は切っても切れない関係ですが、「お金を学ぶ」、「お金に学ぶ」、「お金で学ぶ」など、学びに対する考え方で得られる学びも変わります。

家庭教育委員会ではそれら学びを11～12月に実践型のワークショップにて体験いただけるような企画を計画しております。委員会一同、精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。

広報委員会

委員長　長岡　由洋

「共に学び、共に歩む」。これは、高岡市ＰＴＡ連絡協議会活動方針の一節です。

子どもたちの未来を守り育てるためには、地域と学校、ＰＴＡが密接に連携し、協力することが不可欠です。

地域と学校、ＰＴＡをつなぐ重要な情報発信ツールとして「共に学び、共に歩む」を実現し、子どもたちが健やかに成長し、未来に希望を持てる社会に貢献できるよう尽力してまいります。

令和５年度

高岡市ＰＴＡ連絡協議会感謝状

塚本　英明（高陵中学校ＰＴＡ）
山口　晴宏（高岡西部中学校ＰＴＡ）
野嶽　昌士（戸出中学校ＰＴＡ）
林　大祐（牧野中学校ＰＴＡ）
二口　智子（牧野中学校ＰＴＡ）
山村　紘次（国吉義務教育学校ＰＴＡ）

高岡市ＰＴＡ連絡協議会表彰状

各小中学校ＰＴＡより４１名

富山県ＰＴＡ連合会表彰状（個人）

塚本　英明（高陵中学校ＰＴＡ）
山口　晴宏（高岡西部中学校ＰＴＡ）
野嶽　昌士（戸出中学校ＰＴＡ）
山村　紘次（国吉義務教育学校ＰＴＡ）

富山県ＰＴＡ連合会表彰状（団体）

高岡市立西条小学校ＰＴＡ
高岡市立志貴野中学校ＰＴＡ

富山県小・中学校広報紙コンクール表彰校

○地区ＰＴＡの部
優良賞　高岡市ＰＴＡ連絡協議会
「ＰＴＡ広報たかおか」

○年３回以上印刷の部
優秀賞　博労小学校ＰＴＡ「博労」
努力賞　牧野小学校ＰＴＡ「まき野」

○年２回印刷の部
優秀賞　野村小学校ＰＴＡ「のむら」
努力賞　成美小学校ＰＴＡ「成美」
戸出東部小学校ＰＴＡ「といで野」
古府小学校ＰＴＡ「古府が丘」
福岡中学校ＰＴＡ「福樹」
芳野中学校ＰＴＡ「芳野」

ＰＴＡでの取組みや抱える問題点の共有

第１回　小・中学校部会

少子化や多様な価値観の広がりなど、ＰＴＡを取り巻く環境は大きく変化しており、様々な課題に直面しています。

そこで、７月１１日にＰＴＡ会長が一堂に会し、それぞれの胸に秘める熱い思いを共有し、より良いＰＴＡ活動へと繋げるための糸口を探求しました。

役員決めについて

くじ引き、一本釣り、順番等々、これまでのやり方では、ＰＴＡ役員が集まりにくい状況です。

多くのＰＴＡに興味関心を持ってもらえるような方法を考えていかなければならないと痛感しました。

例えば、

・ＰＴＡ活動の楽しさや意義を伝える

・オンライン参加やスポット参加など多様な参加方法を提案する

・サポート制度を設ける

・ＰＴＡや委員会の名称を刷新する等

他にも発想があると思います。皆さんの意見を聞きながら、進んで参加してもらえるように、取り組んでいきたいと思います。

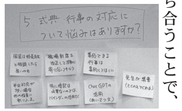
行事の企画・運営について

「コロナでいったん途切れてしまった活動を復活させたいのですが・・・」

「それまで引き継がれてきたノウハウ、仕組みがわかりません・・・」

「学習発表会に、教員の働き方改革も加わり、飲食や物販、お楽しみコーナーを開催できず、いったい、何をどのようにすればよいのか・・・」

学校も同じ悩みを持っていると思います。悩みを分かち合うことで、お互い協力して、これまでにないことを始める絶好のチャンスと自分に言い聞かせ、新たな一歩を踏み出せるよう、知恵を絞り出したいと思います。



悩みを共有し、未来へつなぐ

46名の小・中学校ＰＴＡ会長と執行部が集まり、熱いディスカッションを繰り広げました。

任期が１～２年と短い中でＰＴＡの舵取り役を担う会長たちが、行事の企画や運営、財政問題など、日々の活動で直面する様々な課題について意見交換を行いました。

特色ある取り組みや苦労話などが飛び交い、活発な議論は、参加者全員にとって大きな学びの機会となりました。

懇親会では、和やかな雰囲気の中で親睦を深め、今回の部会が、今後のＰＴＡ活動の活性化に繋がることを確信しました。

（小中学校部会担当副会長　堀　誠史）

運営費について

子どもが減り、会費収入が漸減しています。しかも、学校の教育環境を整えるための費用が増えているため、財政難に陥いる恐れがあります。

これを補うため、あらゆる手段を考えなければなりません。

フリマ、ネット販売、学習発表会広告収入、協賛金、他にも手段はあるはずです。

運営費の使い方も見直さなければなりません。

考えうる手段を講じながら、子どもたちのために、運営費を確保していきます。

特集　共に学び、共に生きる～地域の防災力向上～

令和６年能登半島地震をはじめとする、自然災害が頻発する現在では、地域全体で防災力を高めることがますます重要になっています。

「共に学び、共に生きる～地域の防災力向上～」をテーマに、今号では、地域、学校、ＰＴＡが連携して、防災対策に取り組んでいる地域の事例を紹介します。

国吉防災訓練にＰＴＡから初めて参加

国吉義務教育学校

防災クイズに回答する児童＝国吉義務教育学校体育館

昨年度、地域の防災士の方を講師に招き、自分の地域のことを知る活動『親子で楽しく学ぼう地域の防災～国吉の災害に備えて～』を行いました。

国吉地区で起こりうる災害を学び、防災マップの実際の見方を教わりました。

また、○×形式のクイズで防災の知識を学び、防災テントや段ボールベットの設置体験もしました。

学校にある防災備品の見学を行ったところ、使い方の分からない物や期限が迫っている物もあり、チェックの機会にもなりました。学校に準備されていない防災備品もあったため、参加者が必要だと思われる備品を、防災士の方へ伝えたところ、貴重な意見を今後の活動に役立てたいとの返事をいただきました。

防災備品を試用するＰＴＡ

参加者からは、「親子で話を聞けて良かった」「地域の高齢者に教えたい」「体験できる研修だと子どもたちも興味を持ちやすい」などの意見が出て、自分の住んでいる地域のことを知る機会となりました。

この研修会から、防災士の方とつながりをきっかけに、国吉地区の防災組織連絡協議会や防災士、また女性の会などが参加して行われる国吉防災訓練に、初めてＰＴＡからも参加しました。防災士の方からは、ＰＴＡの若い意見も取り入れて、地域の防災を考えたいとの声が聞かれ、お互いにとって今後の活動がますます有益なものになっていくと感じました。

防災士会、ＰＴＡ等が防災会議で役割を確認

博労小学校

6月15日（土）、地域団体と学校関係者が集まり、防災会議が開催されました。学校設備や備蓄品の管理方法に関する情報共有に加え、同日実施された児童引き渡し訓練では、非常時の対応手順を確認しました。

各自の知識や経験に基づいた意見交換が行われ、地域の防災力強化に繋がる有意義な会議となりました。

中谷健太郎
博労校下防災士会　会長

学校が避難所として機能するためには、地域住民による訓練や情報共有が不可欠です。住民自らが役割を認識し、連携して行動することが、地域防災力を高めます。

防災士会が中心となり、学校、地域、ＰＴＡが連携し、地域の防災力強化を図っていきます。

教頭から学校設備等の説明を聞く参加者たち＝博労小校長室

森田芳栄　博労小学校　校長

災害に備え、子どもたち自身が考え、取り組んでいます。

まず、危険な場所や避難場所、避難ルートについて把握しておくことが重要です。自分の住む町を知ることが、災害対策の基本となります。

また、お互いに助け合える関係を築くことも大切です。近所に住む人を知り、挨拶を交わす等、日頃から適切に関わっていくことが求められます。

子どもたちは、地域のお役に立てる存在になりえます。地域社会の一員としての責任と誇りを育むことができるよう共に考えていきます。

塚本政彦
博労小学校ＰＴＡ会長

ＰＴＡは30～40代が多く、普段から学校・家庭・地域の連携を意識して活動しています。その一体感を活かして、迅速に意思統一を図り行動に移せる強みがあります。

特に学校に避難所が開設された場合、ＰＴＡが避難者を迎え入れた上で、備蓄品の運搬や支援物資の配布、子どもや高齢者の生活支援等、いろいろな役割が考えられます。

元旦の能登半島地震でも、避難所に駆けつけたＰＴＡ関係者が、自発的に支援活動をしました。ＰＴＡとして地域防災の一端を担うことができれば素晴らしいと思います。

生活必需品や感染症対策物品の備蓄を確認＝博労小備蓄庫

令和６年度　基本方針

子どもたちの輝かしい未来のために～共に学び、共に歩む～

高岡市ＰＴＡ連絡協議会
会長
大坪　洋輔

令　始めに

和６年度高岡市ＰＴＡ連絡協議会の会長を務めさせていただくことになりました、大坪洋輔と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

まず、令和６年能登半島地震において犠牲になられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被害を受けられた方々に心よりお見舞いを申し上げます。被災地域の皆さまの安全と一日も早い復興、生活が平穏に復することをお祈り申し上げます。

近　取り巻く環境の変化

年、子どもたちを取り巻く生活環境はまぐるしく変化しています。ＡＩやＩＴといった科学技術の発展に伴い、スマートフォンの普及やＳＮＳの活用、タブレットを使った授業展開、さらにＣｈａｔＧＰＴの誕生など、便利なツールが増える一方で、さまざまな問題も生じています。

命　不測の事態への対応

を脅かす事件、事故、豪雨や地震による災害、新型コロナウイルスの拡大など、困惑する不測の事態が相次いで起こっています。家庭、学校、地域ではこれらの事態に備える対策や危機意識の向上が大きな課題となっています。

このような状況だからこそ、我々はＰＴＡという組織のもと、子どもたちが安心・安全に、そして健全な教育を受けられる環境を整え、楽しい学校生活を送れるようにする必要があります。

社会現象を正しく認識し、保護者としての資質を向上させるとともに、保護者、教職員、地域住民が協力し合い、子どもたちを見守り支えることが重要です。そのためにも、単位ＰＴＡとの協調を図り、関係機関との連携を密にし、情報を共有して学ぶことが必要と考えています。

理事会では様々な視点で提案が出され、白熱した議論が繰り広げられた
＝５月９日　高岡市役所

子　子どもたちの未来へ

どもたちには夢や希望を持って未来を切り開き、しっかりと生きる力を身に付けてほしいと思います。親としては、いかなる時代においても変わらず子どもの今と将来の幸せを願うばかりです。

これからの時代を生き抜くためには、子どもも大人も共に、時代とともに移り変わる課題をしっかりと捉え、解決に向けて、様々な視点で学ぶことが必要不可欠です。学びの過程で得た大きな気づきが、輝かしい子どもたちの未来へとつながると信じています。

高　皆様と共に

岡市ＰＴＡ連絡協議会は子どもたちの幸せを願い、関わりのあるすべての皆様と共に協力し、活動を展開していまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

大坪　洋輔
（おおつぼ　ようすけ）
二塚小学校、芳野中学校出身。二塚小学校ＰＴＡ会長、市Ｐ連副会長（渉外）、県Ｐ連副会長（研修委員会）、県Ｐ連会員大会委員を歴任。座右の銘は、「為せば成る、為さねば成らぬ、何事も、成らぬは人の成さぬなりけり」。

役員紹介　高岡市PTA連絡協議会

会　長（総括）	大坪　洋輔	芳野中	
副会長（運営事務）	鶴井　了太	太田小	
副会長（総務）	澤田　純一	五位中	
副会長（給食・保健）	坂林　彩未	野村小	
副会長（家庭教育）	田中　正康	戸出西部小	
副会長（教育環境）	吉井　忍	木津小	
副会長（広報）	吉本　恭子	太田小	
副会長（小中学校部会）	北林　和正	芳野中	
副会長（渉外）県Ｐ出向	小林　徹也	高岡西部小	
副会長（渉外）県Ｐ出向	浜野　佳子	高陵中	
副会長（渉外）県Ｐ出向	川田　梨恵	志貴野中	
副会長（渉外）県Ｐ出向	黒田　隆大	高陵中	
副会長（渉外）県Ｐ出向	三屋　尚之	芳野中	
副会長（渉外）県Ｐ出向	中川　英樹	戸出中	
副会長（渉外）	端　雅美	志貴野中	
副会長（渉外）	一川　卓巳	太田小	
副会長（渉外）	木本　博之	高陵小	
副会長（渉外）	若林　貴祥	牧野小	
副会長（渉外）	井上　潤一	中田中	
副会長（渉外）	野尻　晴一	博労小	
副会長（小学校部会）	堀　誠史	下関小	
副会長（中学校部会）	池田伸太郎	伏木中	
副会長（小学校長会長）	山口ひろみ	能町小校長	
副会長（中学校長会長）	杉山　智充	志貴野中校長	
総務委員長	山川　雄亮	国吉義務教育	
給食・保健委員長	荒井　満	高岡西部中	
家庭教育委員長	成瀬　陽三	万葉小	
教育環境委員長	稲垣　徳彦	牧野中	
広報委員長	長岡　由洋	南星中	
監　事	高橋　伸忠	福岡中	
監　事	滝口　浩史	中田小	
顧　問	中村総一郎	野村小	
顧　問	田中　洋史	芳野中	
アドバイザー	本江　学		
事務局	藤田　高豊		